

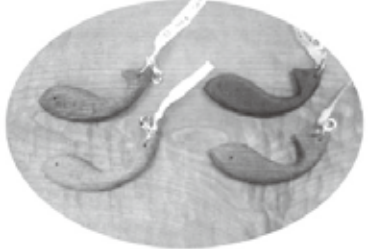


HIKARI TIMES

16年6月発行号

新製品

HIKARIの新製品のお知らせです。
木製の靴のストラップ、魚のキーホルダーができました。やさしい木の感触を楽しんでください。



右 靴のキーホルダー
ブーツ ¥500 スニーカー ¥350
合板にアクリルで着色しました。ステッチの細かな描写がポイントです。



左 魚のストラップ ¥500
ムクの木にほんのりと茶色系統で着色しました。

●ふくろうのつぶやき●

朝寝て・昼寝て・夜も寝て
わが眠りの人生
なんと素晴らしいことかな



●さるのつぶやき●

なせばなる
なせばなる
なにじとも



さるはさる
さるさつていく
さるるる

ひかり今昔物語

～木工創業編～

ひかりではじめて木工作业をはじめたのは開所から3年目、1987年ごろだったと思います。それまでは、白梅会の松浦さん宅そばの竹林で切り出しさせてもらった竹を使い、竹とんぼ健康足踏み、一輪差など作っていましたが、竹の性質上、作れる物の幅の狭さ、在庫品のカビ、切り出しの時期が限られること等の壁にあたって、もう少しいろいろなことが可能な木を使ってみたいと思い始めました。となりが工務店の作業場で端材をもらったりということにも影響されたのかもしれませんが。

奈良県の十津川村森林組合というところで間伐材を利用したひのきの薄板や集成材を加工、配送してくれるサービスがあり、とりあえず機械も道具も何もない状態だったので、ここで材料を加工、送ってもらい小物類を作り始めました。

最初は600円のノミ3本と、1000円の豆カンナ、替刃鋸という道具で、製品というには程遠い代物、今思い出しても冷汗もの。でもそのうちに、大工をリタイヤした植村さんという方がボランティアで関わってくれるようになり、材木屋の紹介から道具の購入、仕込み、使い方まで教えてもらい、私自身も、職能開発という国の制度を利用して10日間、職業訓練校の木工科で機械の扱い方を中心に講習を受け、ようやく木工作业を始める土台ができてきました。

そして、1989年、横浜博で記念品として木製ペン立を1000個受注したのが初めての大きな仕事となり、これを境に竹細工から木工に完全に移行しました。



SCHEDULE スケジュール

7月以降のスケジュール

第2・第4水曜日の午後は太極拳を行います。ボランティアさん・運営委員さんの参加も大歓迎です。

- 6月のスケジュール
- 6月14日 5/19日
- まいんど展 大倉山ギャラリー
- 「アートかれん」にて
- 6月23日
- 太極拳
- 6月26日
- まいんどくらぶ総会

ひかりではバザーなどの販売ボランティアを募集しています。お手伝いいただける方は作業所までTELしてね



♪ 「カラオケもボーリングもみんなで
♪ 行けば何回行っても楽しいよ。」 ♪ ♪

11月の晴れた土曜日のことです。メンバー5名と職員さん2名と、レクで前回と同じようにカラオケとボーリングに出かけました。
私は今度は前と違うカラオケに行くことに決めました。朝10時45分ごろから1時間と30分ぐらいカラオケをしました。コーラスをしているぐらいの職員さんなので、メンバーも最初から盛り上がりです。
職員さんが下見をしてきたらしく、リモコン操作も手なれたものです。最初は一人ずつ好きな歌や十八番の歌を大きな声で歌います。あいだになると、とても盛り上がり三人でコーラスをしなが歌いました。ラスト30分ぐらいになると前奏は早送りにしてスピードアップします。ぎりぎりの時間まで歌いつづけました。とても早く時間がすぎたように思えます。
ボーリングの人たちは3回続けてストライクや1回もガターやミスがなく150点以上もとったという人も出たそうです。そして、続けて3回ストライクを出した時はターキーといい、2回はダブルというそうです。昼食ではそんな楽しいお話をしながらウキウキ食べました。

ピカ大綱からの便り
ムラ

コンチワ、H.K.です。

いやあー暑くなりましたね。いやあー書きたいことがなくて困ってますよ(笑)。うん人間生きていくのに、いろいろ困ることがありますよね。例えば人間関係。ひかりでも人間関係があります。私は、正直言ってもう少し要領よく生きていかなければと思う方だから、結構不器用な方です。人間関係を築き上げるのに四苦八苦してます。

世の中いろんな人間がいます。(当たり前ですけど)だから、いろんな生き方があってもいいと思います。私は今まで人間関係をなめてました。若かった頃は、「自分が正しく生きていけば人間関係なんか何も恐れることはない」と思ってました。甘い。青さかった。みなさん、好きな人、苦手な人いるでしょう。私もいます。いろんな価値観・考え方がありますがね。私は確か軽井沢の旅行の時のかな、酔っ払いながらこう言いました。「みんな、ひかりの仲間なんだからさ、仲良くやっぺいこうよ」と。これが私の本音です。私もこう見えても平和主義者ですから。

～Love&Peace～愛と平和

平和が何より。人間心の奥深くには愛があるもんです。



HIKARI 立派なブツ屋

去る5月12日(水)〜18日(火)の一週間、東京立川のグランデオというデパートでひかり作品の展示販売をしました。
知る人ぞ知る立川中華街のある駅ビルです。ひかりで出店したフロアはアメリカ西海岸のショッピングモールをほうふつとさせるおしゃれな場所。五台のカートが並び、それぞれ作家さんが自身の手作り作品を売る形です。ピース作家さんや、コンピュータ基盤のパーツを組み合わせたユニークなロボット型アクセサリーの作家さん等に混じっての販売でしたが、ひかり作品はプロの作家さん達に囲まれても、決して見劣りすることもなく、お客さんたちにも好評でした。

駅ビルという事もあってか様々なお客さんが通ります。見るからにお金持ちそうな、数キヤラットのダイヤやカルティエの時計をギラつかせた奥様、かのボルサリーノのソフト帽をかぶった紳士、アメリカ人、タイ人、ロシア人...。日頃見慣れない人たちの行き交う姿だけでも飽くことがありませんでした。

半ば余談になりますが、営業時間は朝10時から夜9時まで。一人でお店番をしているととつてもお腹が空きます。会期中は朝昼晩と食べて家に帰って夜食、あとは爆睡という感じ。

この次の機会もあると思いますので、その時はお店番手伝ってくれる人がもついたらうれしいな♪

そうそうそれから驚いた事があります。今回のような小さなカート・ショッップでも、売り上げは色々な事に連動するのです。日曜日でも雨が降ったらあまり売れないし、日経平均株価が大幅に下がった月曜日曜は一ケタのダウン...

ともあれ一つ一つがひかりの皆さんで心を込めて作った作品。大切に使用して下さるお客さんに一人でも多く巡り会えたらなによりです。ゴキゲンな作品を作ったゴキゲンな仲間、そして買って下さった沢山のお客さんに感謝感謝です。とても充実した一週間でした



ひかり作業所のメールアドレスができました。希望者にはイベント情報を随時配信いたします。希望される方は下記アドレスまでアクセスしてください。
hikari@tba.t-com.ne.jp

まいんどくらぶ会員募集
まいんどくらぶとはひかり作業所の運営母体である市民団体です。正式名称を『精神保健を考える会まいんどくらぶ』といい、精神障害・引きこもり・子育てなど色々な分野にわたって理解を深め、心の健康について考える活動をしています。
年会費二千円 会員の方には学習会等のお知らせ、まいんど通信を年四回送らせて頂きます。申込みはまいんどくらぶ事務局045-533-1375まで。

ひかり体験記
～体験利用を終えて～
作業所の体験は当初イメージしていた物と全く違っていました。(いい意味です)明るい雰囲気の中で皆が各々にできる事をやっている姿は、すてきでした。職員の方や明るいボランティアの方々はもちろん、仲間にも陰のボスやら木工の達人がゴロゴロ。芸術家、ロック青年、明るい女性達もいて、皆さん悩みを抱えても一生懸命です。私もペイントを塗るのに時間がかかりましたが、ゆっくりなれてゆきたいです。
Masako

